

認定企業の取組内容とコメント

事業所名：社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会

1. 企業情報、計画期間、行動計画の目標、取組結果等について

(1) 企業情報

法人名 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会
所在地 笠間市
業種 社会福祉事業
労働者数 174人（男性40人／女性134人）（平成28年3月現在）

(2) 行動計画期間

平成25年8月1日～平成28年1月31日

(3) 行動計画の目標及び取組の結果

- 【目標1】子どもの出生時に父親が取得できる特別休暇の取得50%以上にする。
（結果）計画期間内の該当者1名に対し、メールでの取得勧奨等を行った結果、当該休暇の利用が行われ、取得率は100%となった。
- 【目標2】時間外勤務削減のための取組強化を図る。
（結果）ノー残業デーを週1日から週2日に増やすとともに、社内イントラでノー残業デーの周知を図った。
- 【目標3】育児休業を取得した職員の円滑な職場復帰の支援。
（結果）円滑な職場復帰が行えるよう、育児休業中の職員に対し、休業中の職場の情報（内部会議資料等）の提供を行った。

(4) 認定基準に係る取組状況

○女性 育児休業取得率 100%
○男性 子の看護休暇取得者 2人

2. 認定を受けてのコメント

当会では、子育てしやすい事業所として2013年にくるみんマークを取得し、本年2回目の認定を受けることができました。

地域福祉事業を展開するほか、介護保険事業所も運営している関係で職員の約7割が女性です。女性が結婚後、出産・育児をしながら働きやすい環境づくりに取り組むほか、男性も育児休業が取得できるように環境整備をし取得推進を進めています。

今後も、職員のワーク・ライフ・バランスを支援し時間外勤務の削減、年次有給休暇の取得促進、育児・介護休業の利用促進を図り、次世代育成支援の推進に積極的に取り組んでまいります。

次世代育成支援対策推進法に基づく「基準適合一般事業主認定通知書」交付式



社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会 事務局長 小松崎 栄一 氏（中央）
総務グループ長 柴沼 真一 氏（左）

茨城労働局長（左）